



一般社団法人日中化粧品国際交流協会 Japan-China Cosmetic Exchange Association

〒650-0045 兵庫県神戸市中央区港島南町 5-5-2 神戸国際ビジネスセンター TEL : 81-78-381-5304 FAX : 81-78-303-3077

<http://www.cosmo-jc.org>

2017年2月23日(木)、中国広州にて日中化粧品国際交流協会の協力のもと、国際プレミアムヘアケア技術フォーラムが開催された。このフォーラムは中国本土のプレミアムノンシリコンヘアケアブランドである「滋源」とその創始者である楊建中博士の率いる美研創新株式会社の研究開発チームが発起人となり、協賛企業にシムライズ、そして協会会員であるシノライオンと天賜の2社、後援企業に同じく会員であるアクゾノーベル、東邦化学、花王化学、日本精化そして日油を迎え、プレミアムヘアケア製品の将来の展望について語った。



「現在の中国のプレミアムヘアケア市場では、「滋源」、「ビダルサスーン」「シュワルツコフ」を代表とするプレミアムシャンプーが主流で、この3ブランドで14.8%の市場シェアを獲得している。国際的なヘアケアブランドの浸透率と占有率は下降気味であるのに対して中国本土ブランドは徐々に台頭し始めている。消費者の健康志向の高まりの中で、ノンシリコン頭皮ケアへの需要はますます多くなってきている。このような状況下で、プレミアムヘアケア市場の将来の方向性は自然派、機能とトレンドイメーজの強調である。」と環亜グループ滋源事業センターの総経理孟飛氏が中国のプレミアムヘアケア市場について解説した。

そして楊建中博士は、「国際ヘアケア技術はノンシリコン、サルフェートフリー、自然派などの頭皮ケアの方向へ発展している。健康な頭皮に健康な髪が育ち、頭皮ケアこそが美しい髪の源である。このことは製品コンセプトが頭皮ケアから頭皮ケアへ移行することを促進した。現在、軽減できる頭皮へのストレスはほとんど限界に達していて、次のステップは頭皮にとって本当に良い成分を製品に増やすことである。そして頭皮ケアと同時に頭皮のケアもすることが未来の発展方向であり、最も難しい部分でもある。」と述べた。美研創新株式会社の林嫻婷氏も登壇し、シリコン代替技術に関する研究成果を発表した。

その他、シノライオン社のマーケティング總監の李青矾氏、天賜社の上級研究員の呉海龍氏、シムライズ社の姜義華博士はそれぞれ「頭皮ケアに活用できるアミノ酸表面活性剤」、「多機能の新物質」そして「頭皮バリア機能修復の有効成分」について紹介した。

最も注目すべきは滋源ブランドの掲げた「中国ノンシリコンヘアケアを世界へ羽ばたかせる」という目標である。その誕生から2年あまり、滋源を取り扱うEC店舗は30,000店舗を突破、ヘアケア市場シェア4.6%を獲得し、中国ヘアケア市場のトップ10に唯一ランクインした中国国産ブランドとなった。ノンシリコン頭皮ヘアケアという健康的なヘアケア概念を推進するために、的確な科学的根拠に基づいた宣伝で、いくつもの中国の人気テレビ番組の独占CM権を買取った。

まだまだ勢いが止まらない滋源は2017年にはどのような驚きの成果を見せてくれるのか!今から楽しみである。



環亜社 孟飛氏



楊建中博士



美研創新株式会社 林嫻婷氏